

## 八街市粗大ごみ処理券取扱事務要領

### (目的)

第1条 この要領は、八街市廃棄物の処理及び清掃に関する規則（昭和48年規則第8号。以下「規則」という。）第16条第5項に規定する粗大ごみ処理券（以下「処理券」という。）の取扱事務に関し必要な事項を定めるものとする。

### (取扱店)

第2条 処理券を取り扱うことのできる者（以下「取扱店」という。）は、次の各号に掲げる者のうち、市長の認定を受けたものとする。

(1) 市内の小売業者

(2) その他市長が認める者

2 取扱店の認定を受けようとするものは、八街市粗大ごみ処理券取扱店申請書（別記様式第1号）を市長に提出しなければならない。

3 市長は、前項の申請書を受理したときは、その内容を審査し、取扱店の適否を決定するものとする。

### (業務内容)

第3条 取扱店の業務内容については、次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 八街市粗大ごみ処理手数料の収納、管理及び払込みに関すること。

(2) 処理券の販売及び管理に関すること。

(3) その他本事業における報告及び書類管理に関すること。

### (収納の委託)

第4条 粗大ごみ処理手数料の収納は、八街市財務規則（平成29年規則第15号）第52条に規定する委託の方法により行うものとする。

### (指定公金事務取扱者の証)

第5条 取扱店は、八街市財務規則第54条に規定する指定公金事務取扱者の証を必ず携行しなければならない。

2 取扱店は、業務遂行ができなくなったときは、指定公金事務取扱者の証を市長へ返納しなければならない。

(処理券の販売)

第6条 取扱店は、規則第16条第5項に規定する処理券について、購入者が希望する処理券を販売しなければならない。

(処理券の処理方法)

第7条 取扱店は、次の各号に定める要領で処理券を取り扱うものとする。

- (1) 取扱店は、領収日の入った取扱店の領収印を指定の2ヶ所に必ず押印するものとする。

取扱店控	八街市粗大ごみ処理手数料領収書
領収日の入った 取扱店の領収印	領収日の入った 取扱店の領収印

- (2) 領収証を切り離して、購入者へ交付する。

取扱店控	八街市粗大ごみ処理手数料領収書
領収日の入った 取扱店の領収印	領収日の入った 取扱店の領収印

(処理券の管理等)

第8条 取扱店は、市から配布された処理券を破損又は汚損することがないよう適切に管理しなければならない。

- 2 取扱店は、処理券の販売があったときは、八街市粗大ごみ処理券管理簿(別記様式第2号)にその内容を記載するものとする。
- 3 取扱店は、前項の規定による管理簿等について、市長がその調査の必要を認めるときは、速やかにこれに応じなければならない。

(処理券の破損及び汚損等)

第 9 条 取扱店は、処理券について破損又は汚損等があったときは、八街市粗大ごみ処理券破損兼汚損報告書（別記様式第 3 号）により、破損又は汚損した処理券を添えて、速やかに市長へ報告しなければならない。

(処理券の納品等)

第 10 条 取扱店による処理券についての納品依頼は、原則として毎月 1 回、5 日までに、八街市粗大ごみ処理券納品依頼書（別記様式第 4 号）により市長に届け出なければならない。ただし、不足をきたすと予想される場合はこの限りでない。

2 市長は、前項の規定による届出が正当と認めるときは、取扱店に対して処理券を配布するものとする。

3 市長は、処理券を配布したときは、取扱店から八街市粗大ごみ処理券受領書（別記様式第 5 号）を受領するものとする。

4 取扱店は、業務遂行ができなくなったときは、八街市粗大ごみ処理券返納届（別記様式第 6 号）に処理券の在庫を添えて市長へ返却するものとする  
(収納内訳報告)

第 11 条 取扱店は、販売のあった処理券の内訳について、6 月・9 月・12 月・3 月の末日で締めて、翌月の 5 日までに八街市粗大ごみ処理手数料収納内訳報告書（別記様式第 7 号）（以下「報告書」という。）により、市長に提出しなければならない。

2 市長は、前項の規定により報告があったときは、これについて審査し、正当と認めるときは、これを受理するものとする。

(粗大ごみ処理手数料の払込み)

第 12 条 取扱店は、収納した粗大ごみ処理手数料を前条第 2 項による受理に基づき市長が作成し、交付する納付書により、八街市指定金融機関又は八街市収納代理金融機関に納入期限までに納付しなければならない。

(委託手数料)

第 13 条 市長が取扱店へ支払う委託手数料は、取扱店が販売した処理券 1 枚当たり 55 円とする。

- 2 取扱店は第 11 条の報告書の提出後、速やかに八街市粗大ごみ処理手数料  
収納委託手数料請求書（別記様式第 8 号）を市長に提出しなければならない。
- 3 市長は、第 11 条の報告書及び前項の請求に基づき、委託手数料を速やか  
に取扱店に支払うものとする。

（管理簿等の保存）

第 14 条 取扱店は、次の各号に掲げるものを収納日の属する年度の翌年度の  
4 月 1 日から起算して、5 年間保存しなければならない。

- （1） 八街市粗大ごみ処理券管理簿
- （2） 八街市粗大ごみ処理手数料収納内訳報告書（写）
- （3） 領収証書（3 ヶ月ごとの納付時のもの）
- （4） 八街市粗大ごみ処理手数料収納委託手数料請求書（写）
- （5） 八街市粗大ごみ処理手数料領収済通知書（取扱店控）

（登録事項変更）

第 15 条 取扱店は、本事業受託時における届出の内容について変更があった  
ときは、八街市粗大ごみ処理券事業登録事項変更届（別記様式第 9 号）によ  
り速やかに市長に報告しなければならない。

（その他）

第 16 条 この要領に定めのあるもののほか必要な事項は、取扱店と協議し、  
市長が決定する。

附 則

この要領は、平成 17 年 4 月 1 日から実施する。

附 則

この要領は、平成 26 年 4 月 1 日から実施する。

附 則

この要領は、令和元年 10 月 1 日から実施する。

附 則

この要領は、令和 7 年 4 月 1 日から実施する。